

ヴァイオリン協奏曲の魅力を探る 第4回

プログラム

今回は、古今東西のヴァイオリン協奏曲とヴァイオリンとオーケストラのための作品を取り上げその魅力を探って行きます。良く知られた名曲から隠れた名曲まで、ヴァイオリン協奏曲の魅力に迫ります。今日はその第4回です。特製ステレオでお楽しみ下さい。

ラロ：スペイン交響曲～第1楽章

ジノ・フランチェスカッティ (ヴァイオリン)

ディミトリ・ミトロプーロス指揮ニューヨーク・フィルハーモニック交響楽団 (1959年)

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲ホ短調～第1楽章から第2楽章途中

キョン・ファ・チョン (ヴァイオリン)

アンドレ・プレヴィン指揮ロンドン交響楽団 (1973年ザルツブルク音楽祭Live)

ひと休みの音楽

プッチーニ：歌劇「トスカ」～歌に生き恋に生き

マリア・グレギーナ (ソプラノ)

ウジェコ・スラフシティ指揮東京フィルハーモニー管弦楽団 (2001年Live)

ビゼー：歌劇「カルメン」～ハバネラ (恋は野の鳥)

テレサ・ベルガンサ (メゾ・ソプラノ)

ジャン・フルネ指揮アムステルダム・コンセルトヘボウ管弦楽団 (1974年Live)

サン・サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ

イダ・ヘンデル (ヴァイオリン)

セルジュ・チェリビダッケ指揮スウェーデン放送交響楽団 (1968年Live)

サラ・サーテ：ツイゴイネルワイゼン

アンネ・ゾフィー・ムター (ヴァイオリン)

小澤征爾指揮ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 (1982年ベルリンLive)

ひと休みの音楽

シャブリエ：狂詩曲「スペイン」

セルジュ・ボド指揮フィルハーモニア管弦楽団 (1982年プロムスLive)

伊福部 昭：ヴァイオリンと管弦楽のための協奏風狂詩曲 (ヴァイオリン協奏曲第1番)～第2楽章

久保田巧 (ヴァイオリン)

井上喜惟指揮アルメニア・フィルハーモニー管弦楽団 (1993年Live)

【米倉ライブラリーから】

バッハ：パルティータ第2番ハ短調

マルタ・アルゲリッチ (ピアノ) (1971年ブダペスト音楽週間Live)